



バーゼルワールド2017

パテック フィリップ ジュネーブ

パテック フィリップ 5320G モデル 不朽となるべく運命づけられた新しい永久カレンダー

パテック フィリップの新しい永久カレンダー5320Gモデルは、不朽となるべく運命づけられたタイムピースである。この時計は、4年毎の閏年を考慮して月末の日付（28、29、30、31日）を判別するだけではない。そのピュアで時を超越したデザインは、過去、現在、未来のすべてを体現しているのである。永久カレンダーの機能そのものをこれほどの確に表現したタイムピースは希である。グレゴリオ暦の規定で例外的に閏年とならない西暦2100年には、日付の調整が必要であることさえ忘れさせるほどである。

マニュファクチュール パテック フィリップの新しい永久カレンダー5320Gモデルを目にした高級タイムピースの愛好家、コレクターの目は、必ず喜びに輝くに違いない。なぜなら、この不朽となるべく運命づけられたタイムピースは、今日、オークション市場においてきわめて入手が困難な、パテック フィリップの歴史的タイムピースが持つ多くの特徴を受け継いでいるからである。1940～1950年代を代表するいくつかのモデルからインスピレーションを得ている。1925年、世界最初の永久カレンダー搭載腕時計（No.97975）を発表した後、パテック フィリップはいくつかの永久カレンダー搭載ユニークピースを製作したが、やがて永久カレンダーのシリーズ生産を開始した。1941年に発表された初のシリーズ生産による永久カレンダー1518モデルは、クロノグラフも搭載していた。翌年には、クロノグラフを除いた永久カレンダーのみの1526モデルが発表された。この2つのモデルには、以後今日に至るまで愛好家、コレクターの圧倒的な支持を受け続けている文字盤デザインを既に見ることができる。すなわち12時位置に曜日と月を並べて窓表示し、6時位置にムーンフェイズと指針による日付表示を行うサブダイヤルを配している。新しい5320Gモデルのクリーム文字盤も基本的にこのデザインを踏襲しているが、7～8時位置の昼夜表示、4～5時位置の閏年サイクル表示（1～4の数字による）という、きわめて有用な小窓による表示が追加されている。アラビア数字と5分間隔のカボション（夜光付ゴールド植字）、先端が尖った《バトン型》スーパールミノヴァ夜光付時、分針（1950年代のクロノグラフ1463モデルを彷彿させる）、カウンターウェイト付センターセコンド、および外周の細い秒目盛は、最高の視認性を発揮し、文字盤の下に秘められたムーブメントの複雑さをまったく感じさせない。

定評あるメカニズムの新しいバージョン

新しい永久カレンダー5320Gモデルのコンテンポラリー・ビンテージ・スタイルの文字盤の下には、伝統的時計製作技術と最新技術が融合されたパテック フィリップ自社ムーブメントが隠されている。キャリバー324 S Q（Sはセンターセコンド、Qは永久カレンダーの略称）は、大型の21金中央ローターが卓越した巻上げパフォーマンスを誇る、伝説的な自動巻キャリバー324の新しい派生キャリバーである。主な新機能は、文字盤側に配置された永久カレンダー・モジュールにある。窓表示を行うための4枚のディスクが追加されている。曜日（1回転/週）、月（1回転/年）、閏年サイクル（1回転/8年）、昼夜（1回転/24時間）である。6時位置の日付表示サブダイヤルの下に配置されたムーンフェイズ・ディスクは、122年で1日（すなわち0.02%）という、パテック フィリップのすべてのムーンフェイズと同じ高精度を誇る。ケースバック側には、パテック フィリップの他のムーブメントと同じ精緻な仕上げが見られる。縁はすべて面取りを施し、ポリッシュ仕上げされ、受け（ブリッジ）にはコート・ド・ジュネーブとゴールドの刻



《報道資料》 ページ 2

印が刻まれ、ネジの溝も面取りとポリッシュ仕上げが施され、ネジ穴周囲のくり形面はポリッシュ仕上げされている。さらにGyromax[®] テンプ、ハイテク素材Silinvar[®] 製のSpiromax[®] 髭ぜんまいがこれに加わる。ボールベアリングを備えた21金中央ローターは、中央部にペルラージュ装飾が施され、サーキュラー・コート・ド・ジュネーブとカラトラバ十字が刻まれている。21金中央ローターはムーブメントに十分な巻上げパワーを供給し、ムーブメントはスイス時計業界で最も厳格なパテック フィリップ・シールの認定規準が定める-3/+2秒以内の日差をクリアしている。

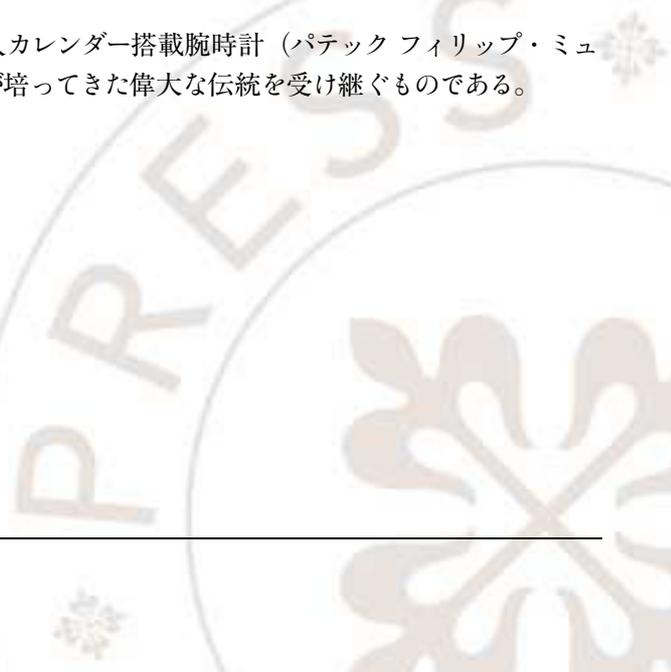
時は流れ行くが、美しさは不変である

最高の精度を誇るムーブメントを取めた18金ホワイトゴールドのケースは、創作デザインから最終手仕上げまでが、すべてマニュファクチュール パテック フィリップの工房内で行われる。ケースも文字盤と同じコンテンポラリー・ビンテージ・スタイルを特徴としているが、現代最高の技術水準により製作されていることはいうまでもない。《ビンテージ》スタイルを強調し、ケース側面を最大限にスリム化するため、サファイヤクリスタル・ガラスは、ふくらみが大きく、ベゼルとの間に段差を持った《ボックス型》となっている。しかしどの角度から見ても文字盤を一切の歪みなしに見ることができるように、その両面は完全に平行に仕上げられている。1940～1950年代にこのような形状のサファイヤクリスタル・ガラスを製作することはまったく不可能だったであろう。当時は、自由に加工できるが傷がつきやすく、割れやすく、変色しやすいプレキシガラスが使われることが多かったのである。

ケースのデザインは、今から60年以上前に創作された2405モデルからもインスピレーションを得ている。このモデルのラグには独自性溢れる3重の段差が施されていた。このデザインは、ラグをよりスリムに見せ、ケースのシルエットがよりダイナミックになっている。平らなケース側面、ポリッシュ仕上げされ、縁をベベルカットされたベゼル、これとの間に段差を持ったドーム型のサファイヤクリスタル・ガラス、3重の段差が施され、下方に向かって強くカーブしたラグなどの特徴により、新しい5320Gモデルは手首に着用した際にスリムなエレガンスを感じさせる。サファイヤクリスタル・バックを通してムーブメントの精緻な仕上がりを鑑賞することができる。また希望により、同梱されたソリッドゴールドのケースバックと交換することができる。

コンテンポラリー・ビンテージ・スタイルの新しい5320Gモデルは、ブリリアント・チョコレートブラウンのハンド・ステッチ・ラージ・スクエア・アリゲーター・バンドが装着され、CITES（絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約）に基づく証明書が添付され、カラトラバ十字のついた18金ホワイトゴールドの折り畳み式バックルを備えている。

新しい永久カレンダー5320Gモデルは、1925年に初めての永久カレンダー搭載腕時計（パテック フィリップ・ミュージアム所蔵No. P-72）を発表して以来、パテック フィリップが培ってきた偉大な伝統を受け継ぐものである。





《報道資料》 ページ 3

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

大塚和泉

電 話：03-5209-8018 (直通)

F A X：03-3256-7558

izumi@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

《パテック フィリップ ホームページ》

<http://www.patek.com> (英語)





技術仕様

パテック フィリップ 永久カレンダー 5320G モデル

ムーブメント	キャリバー 324 S Q 自動巻ムーブメント、永久カレンダー、曜日、月、閏年、昼夜を窓表示、日付を指針表示、ムーンフェイズ、センターセコンド
直径：	32 mm (基本キャリバー：27 mm、カレンダー・モジュール：32 mm)
厚さ：	4.97 mm (基本キャリバー：3.32 mm、カレンダー・モジュール：1.65 mm)
部品総数：	367個
石数：	29石
連続駆動可能時間：	最小35時間、最大45時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式21金中央ローター
テンプ：	Gyromax®
振動数：	28,800 振動 (片道) /時 (4 Hz)
髭ぜんまい：	Spiromax® (Silinvar®製)
髭持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・押し込んだ位置：ぜんまいの巻き上げ ・引き出した位置：時刻合わせ
表示：	時針、分針、秒針 (センター) 日付表示針 (6時位置) 曜日、月表示窓 (インライン、12時位置) 昼夜表示窓表示 (7～8時位置) 閏年サイクル表示窓 (4～5時位置)
調整ボタン：	曜日調整 (10～11時位置) 月調整 (12～1時位置) 日付調整 (11～12時位置) ムーンフェイズ調整 (6～7時位置) 黒檀・18金ホワイトゴールド製ファンクション・ペンシルが付属
認定印：	パテック フィリップ・シール





外 装

ケース： 18金ホワイトゴールド、ドーム型サファイヤクリスタル・ガラス、
サファイヤクリスタル・バックと18金ホワイトゴールドのケースバックが共に付属、
3気圧防水

ケースサイズ： 直径： 40.00 mm
幅（9時～3時）： 41.75 mm（リュウズを含む）
長さ（ラグ～ラグ）： 47.98 mm
厚さ（サファイヤクリスタル・ガラス～ラグ）： 11.44 mm
厚さ（サファイヤクリスタル・ガラス～サファイヤクリスタル・バック）： 11.13 mm
ラグ間隔： 21 mm

文字盤：

- ・ 真鍮、クリーム色ラック
- ・ スーパーミノヴァ夜光付ブラック仕上げゴールド植字アラビア数字
- ・ スーパーミノヴァ夜光付ブラック仕上げゴールド植字5分カボション12個
- ・ 先端が尖ったスーパーミノヴァ夜光付ブラック仕上げゴールド時、分針
- ・ 《Parfil》型 Pfinodal（高性能銅合金）製カウンターウェイト付秒針
- ・ 転写日付数字

バンド： ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド、
カラーはブリリアント・チョコレートブラウン
18金ホワイトゴールド折り畳み式バックル

